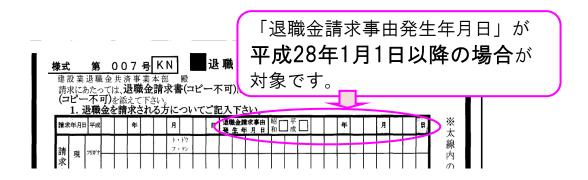
## マイナンバー制度に伴う本人確認のための提出書類

平成28年1月から社会保障・税番号制度(略してマイナンバー制度)が施行されています。 建退共制度においても、平成28年1月1日以降に退職金の請求事由に該当する場合は「退職所得の 受給に関する申告書」兼「退職所得申告書」の提出にあたり退職金を請求される被共済者の方すべて に、マイナンバー及び本人確認のための書類の提出を求めることとしております。

遺族請求(被共済者が死亡)の場合は、退職金の支給に係る税務署所定の法定調書(支払調書)を作成する必要があること、また、この法定調書には被共済者(死亡されたご本人)に加え、請求人(ご遺族)のマイナンバーを記載する必要があるため、これらの方のマイナンバー及び本人確認のための書類が必要となります。

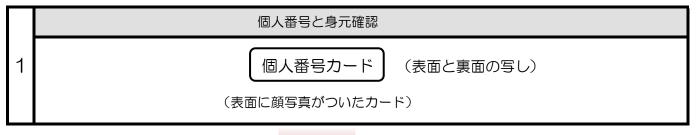


## 【 個人番号(マイナンバー)及び本人確認のための提出書類 】

本人確認では、2つのことを確認することになります。

- ① 正しい番号であることの「番号確認」
- ② 正しい番号の持ち主であることの「身元確認」です。

提出書類は、「1」または「2」のいずれかの写しです。



## または

通知カード(表面の写し) ■ 運転免許証(写し)	SU1.

★ 遺族請求(被共済者が死亡)の場合は、マイナンバー制度に関連しても別途必要な書類がございます。

不明な点や、書類が揃わない場合は

建退共長崎県支部(Tel. 095-826-2285) までお問い合わせください。